

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、22～26℃台を示し、やや低い～平年並みの水温でした。

〔漁況概要〕

○中小型まき網――西彼地区では、マサバなどが1日1統当たり4トンの水揚げ（前年を下回った）。五島奈留地区では、マアジなどが1日1統当たり0.4トンの水揚げ（前年を下回った）。北松南部地区では、カタクチイワシなどが1日1統当たり1.1トンの水揚げ（前年並み）。橘湾地区では、カタクチイワシなどが1日1統当たり6トンの水揚げ（前年を下回った）。

○イカ釣――ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり2.4kgの水揚げで、前週の49%（前年を下回った）。壱岐勝本地区では1日当たり5.5kgの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。五島奈留地区では、1日1統当たり1.4kgの水揚げ（前年を下回った）。

○定置網――北松生月地区では、ソウダガツオなどが1日1統当たり2.8トンの水揚げ。対馬西岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり4.8kgの水揚げ。対馬東岸地区では、マアジなどが1日1統当たり5.5kgの水揚げ。

○一本釣――北松宇久地区では、イサキが1日当たり2.3kgの水揚げで、前週を上回った（前年並み）。北松小値賀地区では、イサキが1日1統当たり3.4kgの水揚げで、前週の68%（前年並み）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（7/5～7/9）5日間の沖合イカ釣り船、船凍船は、赤イカ漁及び日本海（大和堆及び周辺海区～北海道西沖）へ全船出漁した。

沿岸イカ釣り（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～浜田沖～隠岐海峡～鳥取沖～兵庫沖～能登半島～山形沖～秋田沖～青森沖～北海道西沖にかけて出漁した。

境港基地の小型イカ釣り船 入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）